

未来を生き抜く力と健やかな「からだ」の育成

チーム武庫

 6月号

三田市立武庫小学校長 松田文貴

《力を合わせて、心を合わせて》

28日（土）に運動会を実施しました。3年ぶりの5月開催で、ゴールデンウィーク明けから練習をはじめました。過去2年間と異なり、新たな学年に進級してすぐの運動会なので、どこまでしっかりした演技ができるか、運営ができるか心配でしたが、武庫っ子は持てる力を十分に発揮し、素晴らしい姿を見せてくれました。

走競技では、学年に応じて走力やバトンのつなぎ方など、段階的に上手になっていく様子が見えました。表現演技では低学年は元気よく、中学年は力強く、高学年は美しく、それぞれの演技の特徴がよく表れていました。どの学年も素敵な姿を見せてくれました。特に高学年は、完成度を高めるために一生懸命練習をしてきましたが、一方で、いい演技をするために一生懸命に取り組んでいる真剣な姿を保護者の皆様に見てもらうことを心掛けました。いかがでしたでしょうか。

走競技については競走ですから順位がつきます。しかしながら、声が出せない中でも走っている仲間を応援し、順位だけにこだわらず、結果を受けとめて拍手ができる美しい姿がありました。また、転倒してもあきらめずに走り出す姿や、転倒した子に寄り添う姿に大きな拍手が寄せられました。「レース中にとっさに寄り添えるのは普段から仲間づくりをしているから」という感想も寄せられました。大活躍の子どもたちに感謝です。

このような運動会成功の陰には、洗濯やお茶の用意、時には練習を見て励ましてくださったご家庭の支援があります。当日の観覧についても非常にマナーよく、児童の入退場や演技に自然に拍手が起こる温かい雰囲気を作ってくださいました。PTA役員を中心とした保護者のみなさまも、準備や片づけ、パイプ椅子の消毒など、円滑な運営に力をお貸しくございました。

子どもたちと教員だけでなく、ご家庭も一緒になって作り上げた運動会でした。学校地域運営協議会の委員の方が本部席で「武庫小は本当にいい学校ですね」とお話しくださったのがとても嬉しかったです。これからもいい学校であるために取り組みを進めていきたいと思っております。保護者の皆様、地域の皆様にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

《ありがとうございます》



【受付スタンバイ！】



【入れ替え時の座席消毒】



【終了後の後片付け】



☆保護者の皆様から寄せられた感想の一部を抜粋して紹介します。

- ・短い練習期間で大変だったと思いますが、ダンスもリレーも見ごたえ十分でとても楽しかったです。ハチマキや法被で気持ちも盛り上がり、家で練習したりして楽しそうでした。
- ・ここ数年短時間開催のため、武庫小全員で競い合う姿が見られないのは残念ですが、子どもたちがリレーや演技に一生懸命取り組んでいる姿はとても格好良かったです。
- ・6年生のリレーで一人の子が転倒してしまったとき、その近くの二人の子が一瞬足を止めた姿に胸が熱くなりました。友だちを大切にする気持ち、仲間意識がしっかり育まれている6年生の姿でした。
- ・難しい状況の中でできる限りのことをしてくださったことに感謝です。とてもいい運動会でした。PTA役員の方々、ボランティアの方々、6年生のみなさんも運動会のために力を尽くしてくださり、ありがたい気持ちでいっぱいです。

《やさしさいっぱい・・・》

先日、1年生の子がトイレに行く場面に遭遇しました。自分の使ったスリッパをきれいにそろえていたので、「えらいね、他のスリッパはどうか？」と声をかけると、全てのスリッパをきれいにそろえてくれました。きっと、お家でもしっかりそろえることができているのだと思います。その後、手洗いの様子を見てみるととても丁寧に洗って、教室に入る前に消毒もきちんと済ませていました。みんなが気持ちよく過ごせるために動ける姿は素晴らしいです。このような姿があちらこちらで見られます。

別の日には、たくさんの子が校長室に来てくれました。突然の来訪で何かあったのかなと心配していると、廊下に掲示してある新聞委員会の記事を読んで、「校長先生、お誕生日おめでとう！」と言ってくれたのです。委員会の子が一生懸命作ってくれた記事をしっかりと読んでくれたこと、それを見て校長室に行こうと思立ってくれたこと、とても嬉しくなりました。

またある日には、学級園の手入れをしていると、休み時間に教室の窓から「がんばれー」と応援の声が次々と聞こえてきました。中には、自分の学年の場所でもないのに、「〇年生のためにありがとー。」と声をかけてくれる子もいました。

このように、たくさんの子が温かい心で行動してくれることが目に付きます。「大人は子どもの鏡」。以前にも書きましたが、周りの大人が姿で見せることが大事です。きっと、それぞれのご家庭で温かい姿をご家族が見せてくださっているのだと思います。本当にありがとうございます。優しい子どもたちの中で、教職員も一緒に頑張っていきます。

《マスクの着用について》

これから暑さが増してきます。熱中症の危機回避の観点から、登下校や体育等、屋外での活動をはじめ、マスク着用の規制が緩くなる方向で報道されていますが、屋外である事、距離が保てていること、会話がないうちなどの条件が付いています。学校でも指導は継続していきますが、マスクを外した状態での会話について、ご家庭でも注意くださいますようお願いいたします。また、食事等についても規制が緩くなるようですが、手指消毒や会話、密な状態でのふるまい方など、引き続き、お声掛けをお願いいたします。

